

地域循環共生圏（ローカルSDGs）の構築方法を学ぶ ～なぜ銀行員が農業をするのか？～

本コンテンツでは、地域でのSDGs実践（ローカルSDGs）を目指す「地域循環共生圏」の構築手法を学ぶとともに、トレードオフを乗り越え、環境、社会、経済の様々な課題を同時解決するためにはどうすれば良いかを考えます。

概要

コンテンツ詳細

取扱うSDGsの項目



取扱う教科 / 単元

- 総合的な探究の時間
- 農業-地域資源活用
- 公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち
- 地理総合-持続可能な地域づくりと私たち
- 現代の国語-話すこと・聞くこと
- 論理国語-書くこと

協力（50音順）

環境省 中国環境パートナーシップオフィス、環境省 中国四国地方環境事務所、神石高原町、ツネイングリーンエナジー株式会社、株式会社バンカーズファーム、一般社団法人未来技術推進協会

主たる対象

- 高校



都市と地方は自然、物質、人材などの資源を互いに依存しています。お互いが持続するためには、都市と地方が有する地域資源を活用しながら、環境、社会、経済などの様々な地域課題を同時解決していく、すなわち**地域でのSDGsの実践**が必要です。地域循環共生圏の構築方法を学び、トレードオフを乗り越えて課題から新たな価値を生み出すためにはどうすればいいかを考えましょう！

「地域循環共生圏」とは？

各地域が美しい自然や景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考えです。

イントロダクション



銀行員が農業をするワケ

地域循環共生圏（ローカルSDGs）とは



地域循環共生圏 = ローカルSDGs

地域循環共生圏の構築手法を学ぶ



銀行員が農業をする理由を考えよう！

地域循環共生圏やSDGsの考え方を学ぼう！

地域循環共生圏構築に必要な地域のコンセプト等を、実際の取組を見ながら作ろう！

地域循環共生圏（ローカルSDGs）の構築方法を学ぶ～なぜ銀行員が農業をするのか？～

制作：株式会社 YMFGZONEプランニング

パートナー：環境省 中国環境パートナーシップオフィス、環境省 中国四国地方環境事務所、神石高原町、ツネイシグリーンエナジー株式会社、株式会社バンカーズファーム、一般社団法人未来技術推進協会



本コンテンツでは、地域でのSDGs実践（ローカルSDGs）を目指す「地域循環共生圏」の構築手法を学ぶとともに、トレードオフを乗り越え、環境、社会、経済の様々な課題を同時解決するためにはどうすれば良いかを考えます。

コマの概要

収録コンテンツ

関連する科目・単元

コマ①	「銀行員が農業を！？」 銀行員がなぜ農業に取り組むのでしょうか？銀行×農業という普段結び付かない切り口から、その背景にある地域循環共生圏の考え方を学びます。	動画（2） 指導案（1） ワークシート（2）／参考資料（1）	農業-地域資源活用 公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち
コマ②	「地域循環共生圏（ローカルSDGs）とは？」 地域循環共生圏の考え方やSDGsの考え方、トレードオフの関係などについて学びます。また、身近なトレードオフを考えることで、SDGsを自分ごととして考えます。	動画（2） 指導案（1） ワークシート（2）／参考資料（3）	公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち 地理総合-持続可能な地域づくりと私たち
コマ③	「地域循環共生圏構築に向けたアプローチとプロセス」 地域循環共生圏構築のために必要なアプローチとプロセスについて具体的に学びます。環境、経済、社会の3側面から地域課題を同時解決することの重要性を学びます。	動画（1） 指導案（1） ワークシート（1）／参考資料（3）	公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち 現代の国語-話すこと・聞くこと
コマ④	「地域循環共生圏構築に向けて ①話を聞きに行く」 地域循環共生圏の構築に必要な、「地域プラットフォーム」づくりについて学びます。また、一緒に取り組む仲間集めのために必要な合意形成のポイントを学びます。	動画（1） 指導案（1） ワークシート（1）／参考資料（1）	公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち 現代の国語-話すこと・聞くこと
コマ⑤	「地域循環共生圏構築に向けて ②地域のコンセプトを描く」 地域のありたい未来とそこに至る道筋を考えることができるツールである「地域のコンセプトシート（通称：地域版マングラ）」の作成方法を学びます。	動画（3） 指導案（1） ワークシート（3）／参考資料（4）	公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち 現代の国語-話すこと・聞くこと 論理国語-書くこと
コマ⑥	「地域循環共生圏構築に向けて ③事業のストーリーを語る」 発想したアイデアの実現可能性を高めるため、事業の骨子を整理します。事業のねらいや内容を具体化する「事業のタネシート」の作成方法を学びます。	動画（1） 指導案（1） ワークシート（2）／参考資料（2）	公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち 現代の国語-話すこと・聞くこと 論理国語-書くこと
コマ⑦	「地域循環共生圏構築に向けて ④みんなで目指す目標を立てる」 設定する目標がやりたい未来に適切につながっていない場合は、目標を達成してもしりたい未来に辿り着かない可能性があるため、目標シートを活用することを学びます。	動画（1） 指導案（1） ワークシート（2）／参考資料（2）	公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち 現代の国語-話すこと・聞くこと 論理国語-書くこと
コマ⑧	「地域循環共生圏構築にチャレンジしよう！」 地域循環共生圏の構築は、誰もが主体となり、取り組むことができます。地域循環共生圏構築に取り組む人たちからのアドバイスを聞き、実際にチャレンジする意欲を高めます。	動画（1） 指導案（1） ワークシート（1）	総合的な探究の時間 公民-持続可能な社会づくりの主体となる私たち 地理総合-持続可能な地域づくりと私たち